



各位

平成 30 年 11 月 1 日

会 社 名 三京化成株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小川和夫  
(コード番号：8138 東証第二部)  
問合せ先 取締役管理部長 大槻一博  
(TEL 06-6271-1881)

平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 30 年 5 月 10 日に公表した平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）の業績予想値と、本日公表の第 2 四半期連結累計期間の実績値において下記のとおり差異が生じたので、お知らせします。

## 記

### 1. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 11,200	百万円 120	百万円 170	百万円 220	円 銭 169.69
実 績 値 (B)	11,310	65	130	240	185.37
増 減 額 (B-A)	110	△54	△39	20	
増 減 率 (%)	1.0	△45.8	△23.0	9.2	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	10,999	97	159	158	121.91

### 2. 差異の理由

当第 2 四半期連結累計期間におきましては、科学事業セグメントにおいて、新規商材の一部に、コスト改善の遅れから低採算になっているものがあるなど、商品構成の悪化により粗利益が低下したため、営業利益は当初予想から大きく低下しました。

他方、建装材事業セグメントは、売上高はキッチン及びオフィス関連新商品の寄与により当初予想を上回りましたが、販売促進費の負担が嵩み、収益改善に貢献するには至りませんでした。

なお、平成 31 年 3 月期通期の連結業績予想につきましては、変更はございませんが、今後の業績動向を踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

(注) 業績の予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上